



平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月10日

上場会社名 株式会社鈴木 上場取引所 東
 コード番号 6785 URL http://www.suzukinet.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 教義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 横山 勝登 TEL 026-251-2600
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第1四半期の連結業績（平成28年7月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	5,674	△6.3	315	△23.6	129	△71.1	△1	—
28年6月期第1四半期	6,054	10.1	413	51.4	449	91.6	211	245.5

(注) 包括利益 29年6月期第1四半期 134百万円 (—%) 28年6月期第1四半期 △4百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第1四半期	△0.16	—
28年6月期第1四半期	17.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第1四半期	18,337	12,013	64.6
28年6月期	18,250	12,285	65.0

(参考) 自己資本 29年6月期第1四半期 11,853百万円 28年6月期 11,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	0.00	—	11.00	11.00
29年6月期	—	—	—	—	—
29年6月期(予想)	—	0.00	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想（平成28年7月1日～平成29年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,328	△5.2	424	△47.8	426	△37.5	160	△19.0	12.98
通期	23,062	△0.1	890	△38.0	882	△30.2	363	119.6	29.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年6月期1Q	12,390,000株	28年6月期	12,390,000株
29年6月期1Q	4,368株	28年6月期	4,368株
29年6月期1Q	12,385,632株	28年6月期1Q	12,385,632株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しました。一方、円高の進行や海外経済の減速懸念が強まっており、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおいては主力の部品セグメントで自動車電装向け部品が引き続き堅調に推移しました。一方、民生向けのコネクタ用部品はスマートフォン向けの需要が前年同期との比較では弱めの基調での推移となりました。

このような環境のなか、当社グループは現時点をモノづくりの変革期にあると捉え、金型づくりから始まる各事業が連携し、高品質、高付加価値製品の供給を通じて顧客満足度の向上を図るとともに、利益の向上、技術の向上を確実に達成できる企業を目指し、従来より取り組んできた各施策を推進してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は56億7千4百万円（前年同期比6.3%減）、営業利益は3億1千5百万円（前年同期比23.6%減）、為替相場の変動により海外子会社への貸付金等から生じた為替差損1億9千5百万円等を営業外費用に計上したことなどにより経常利益は1億2千9百万円（前年同期比71.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益2億1千1百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①金型

電子機器向け金型、自動車向け金型を主軸として販売してまいりました。電子機器向け金型は高機能端末向けコネクタ用や車載コネクタ用の金型が中心となりました。自動車向け金型は量産用や開発用の金型が中心の受注内容となりました。

その結果、売上高は4億9百万円（前年同期比3.7%増）、セグメント利益は8千6百万円（前年同期比8.6%減）となりました。

②部品

電子機器向け部品、自動車電装向け部品を主軸として販売してまいりました。自動車電装関連は堅調に推移しましたが、電子機器関連はスマートフォンの新製品向けが期待ほどの動きとならなかったことや海外の連結子会社も低調であったことから受注、売上ともに減少しました。

その結果、売上高は44億4千7百万円（前年同期比9.0%減）、セグメント利益は3億8千7百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

③機械器具

各種自動機、医療器具を主軸として販売してまいりました。各種自動機は車載関連装置や医療関連装置が中心となりました。医療器具は計画通りの推移となり、受注、売上ともに堅調な実績となりました。

その結果、売上高は8億1千4百万円（前年同期比5.5%増）、セグメント利益は1億8百万円（前年同期比18.1%減）となりました。

④その他

賃貸事業、売電事業を行っております。売上高は3百万円（前年同期比1.4%増）、セグメント利益は1千万円（前年同期比6.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は84億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ7千8百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が1億6千2百万円、現金及び預金が8千5百万円増加し、仕掛品が1億3千7百万円減少したことによるものであります。固定資産は99億1千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が1億3千4百万円増加し、有形固定資産が1億4百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は47億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4千2百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が3億4千5百万円増加したことによるものであります。固定負債は15億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ8千3百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が6千7百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は120億1千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億7千1百万円減少いたしました。これは主に非支配株主持分が2億6千4百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は64.6%（前連結会計年度末は65.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の営業利益は概ね計画どおり推移しておりますが、為替差損の発生等により経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は計画を下回りました。

今後の業績予測に関しましては為替相場の先行きが不透明であることなどから、現時点におきましては平成28年8月10日に公表しました業績予想値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,415,790	1,501,683
受取手形及び売掛金	4,592,817	4,755,116
商品及び製品	170,173	171,973
仕掛品	875,613	738,156
原材料及び貯蔵品	954,488	890,594
その他	333,139	362,947
流動資産合計	8,342,022	8,420,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,669,827	3,551,280
機械装置及び運搬具（純額）	3,035,261	3,020,417
土地	1,441,953	1,426,115
その他（純額）	313,359	358,512
有形固定資産合計	8,460,401	8,356,325
無形固定資産	49,681	61,883
投資その他の資産		
投資有価証券	1,195,951	1,330,328
その他	203,216	169,898
貸倒引当金	△936	△936
投資その他の資産合計	1,398,232	1,499,291
固定資産合計	9,908,314	9,917,500
資産合計	18,250,337	18,337,972

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,066,566	2,012,405
短期借入金	845,120	1,190,625
1年内返済予定の長期借入金	270,228	270,228
未払法人税等	360,864	147,993
賞与引当金	95,076	303,209
役員賞与引当金	25,400	6,600
その他	623,459	798,442
流動負債合計	4,286,716	4,729,504
固定負債		
長期借入金	396,890	329,333
長期未払金	459,311	446,524
退職給付に係る負債	821,852	818,807
固定負債合計	1,678,053	1,594,664
負債合計	5,964,769	6,324,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,435,300	1,435,300
資本剰余金	1,439,733	1,439,733
利益剰余金	8,471,528	8,333,301
自己株式	△1,130	△1,130
株主資本合計	11,345,431	11,207,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	456,030	541,326
為替換算調整勘定	129,218	173,392
退職給付に係る調整累計額	△69,670	△68,083
その他の包括利益累計額合計	515,578	646,635
非支配株主持分	424,558	159,964
純資産合計	12,285,568	12,013,804
負債純資産合計	18,250,337	18,337,972

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	6,054,749	5,674,461
売上原価	5,238,455	4,909,589
売上総利益	816,294	764,872
販売費及び一般管理費	403,066	449,072
営業利益	413,227	315,799
営業外収益		
受取利息	4,418	2,379
受取配当金	6,801	8,171
受取賃貸料	2,219	1,480
スクラップ売却益	3,539	2,691
為替差益	23,644	—
その他	2,066	2,281
営業外収益合計	42,690	17,004
営業外費用		
支払利息	5,872	6,482
為替差損	—	195,661
その他	744	903
営業外費用合計	6,616	203,047
経常利益	449,301	129,756
特別利益		
固定資産売却益	921	334
特別利益合計	921	334
特別損失		
固定資産売却損	2,160	677
固定資産除却損	51	2,650
特別損失合計	2,211	3,328
税金等調整前四半期純利益	448,011	126,762
法人税、住民税及び事業税	246,581	196,755
法人税等調整額	△60,862	△62,715
法人税等合計	185,718	134,040
四半期純利益又は四半期純損失(△)	262,292	△7,277
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	51,262	△5,292
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	211,029	△1,985

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	262,292	△7,277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△268,192	85,296
為替換算調整勘定	781	55,352
退職給付に係る調整額	1,023	1,587
その他の包括利益合計	△266,386	142,235
四半期包括利益	△4,094	134,958
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△56,018	129,072
非支配株主に係る四半期包括利益	51,923	5,885

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成27年7月1日至平成27年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	金型	部品	機械器具	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	395,052	4,884,732	771,922	6,051,707	3,041	6,054,749	—	6,054,749
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	167,204	△204,452	126,647	89,399	18,300	107,699	△107,699	—
計	562,257	4,680,279	898,570	6,141,107	21,341	6,162,448	△107,699	6,054,749
セグメント利益	94,150	418,468	132,669	645,288	9,830	655,119	△241,892	413,227

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、売電事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△241,892千円には、セグメント間取引消去△11,181千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△227,635千円、たな卸資産の調整額△7,091千円及びその他の影響額4,015千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成28年7月1日至平成28年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	金型	部品	機械器具	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	409,507	4,447,480	814,390	5,671,378	3,083	5,674,461	—	5,674,461
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	134,791	△59,930	32,711	107,572	18,300	125,872	△125,872	—
計	544,299	4,387,550	847,101	5,778,951	21,383	5,800,334	△125,872	5,674,461
セグメント利益	86,083	387,884	108,647	582,615	10,422	593,037	△277,237	315,799

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、売電事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△277,237千円には、セグメント間取引消去△13,805千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△267,971千円、たな卸資産の調整額4,448千円及びその他の影響額91千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。